



環境大臣会合開催記念リレーシンポジウム

エメックス国際セミナー

# 海の環境学習と国際交流

日 時：平成20年 2月13日(水) 13:30~17:00  
会 場：JICA兵庫国際センター 2階ブリーフィングルーム  
(神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5-2)  
主 催：財団法人国際エメックスセンター  
言 語：英語・日本語(同時通訳付)  
入 場：無料  
募集人員：80名  
趣 旨：

瀬戸内海は、排水対策の強化等によって一定の改善がなされてきましたが、海底に蓄積した汚染物質や廃棄物、藻場・干潟の減少などにより、かつてのようにまで改善されていません。また、埋立などにより海との関わりも薄れてきました。豊かな海、親しめる海に再生していくためには、私たちの生活を海の視点に立って考えることが必要です。

米国の代表的な閉鎖性海域であるチェサピーク湾では、メリーランド州政府をはじめ、様々な大学、教育機関、NGO等が連携して、先駆的な海の環境学習を展開しています。また、他の国々においても、海の環境学習が実践されるようになってきています。2003年にタイで開催されたエメックス会議(EMEC S6)では、世界各地の学生が集まって青少年環境教育セッションが開催され、2006年にフランスで開催されたEMEC S7においては学生による共同宣言が発表されました。そして、本年10月に中国・上海で開催されるEMEC S8においても同セッションが計画されているところです。

本セミナーでは、チェサピーク湾における海の環境学習の最新情報を得るとともに、各国での実践を通じて得られたノウハウ、課題、方策について意見交換することにより、今後の環境学習の方向性を探ります。

生徒による藻場育成風景



## プログラム：

基調講演 「米国チェサピーク湾における環境学習(仮題)」

講 師：チェサピーク湾トラスト 環境学習助成事業共同議長、  
元メリーランド州教育省芸術科学部長(米国)

ゲリー・ヒース

パネルディスカッション

座 長：ワシントン・カレッジ環境社会センター上席講師(米国)  
ウェイン・ベル

パネリスト(予定)：

華東師範大学環境教育センター准教授(中国)

張 琦

神戸大学内海域環境教育研究センター長、理学部生物学科教授

川井 浩史

タイ王立研究院副院長、チュラロンコン大学科学部教授(タイ)

ピアムサック・メナサウエイド

ハル大学(英国)名誉教授、

河口・沿岸環境研究会(GEMEL)理事(フランス)

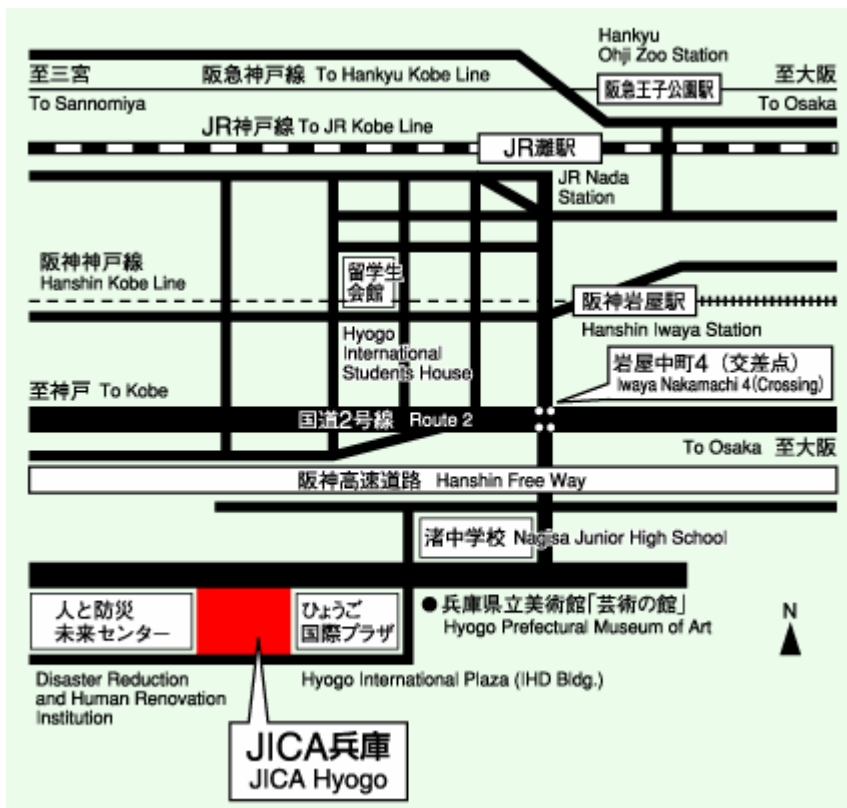
ジャンポール・デュクロトワ

# エメックス国際セミナー「海の世界学習と国際交流」 参加申込書

国際エメックスセンター宛  
FAX 078-252-0404

お名前	ご所属	連絡先(電子メールまたはFAX)

電子メールで [secret@emecs.or.jp](mailto:secret@emecs.or.jp) にお申し込んでも結構です。



独立行政法人国際協力機構  
兵庫国際センター (JICA 兵庫)  
〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2  
Tel: (078)261-0341(代)  
Fax: (078)261-0342

電車でお越しの方  
JR「灘」駅から徒歩約 12 分、  
阪神「岩屋」駅から徒歩約 10 分

バスでお越しの方  
神戸市バス 29 系統・100 系  
統・101 系統「県立美術館前」  
下車 西へ徒歩約 1 分

阪神バス HAT 神戸線「県立  
美術館前」下車 西へ徒歩約  
1 分

< お問合せ先 >

財団法人国際エメックスセンター 担当：稲継 (いなつぎ) 橘 (たちばな)

F A X : 078-252-0404 / 電子メール : [secret@emecs.or.jp](mailto:secret@emecs.or.jp) / T E L : 078-252-0234